

# 桜町小学校・桜町連区の 第1回合同運動会を開催しました。

## 桜町連区だより

第10号



去る6月4日(土)桜町小学校グラウンドにおいて、第1回桜町小学校・桜町連区合同運動会が、約一、一〇〇人が参加して盛大に開催されました。

昨年、桜町小学校から「運動会を連区との合同開催で行いたい」との提案があり、実施に向けての協議を重ねていきましたが、コロナ禍ということもあり、開催は見送られました。

本年が第一回目となりましたが、午前中は桜町小学校の運動会、午後が連区の運動会として行いました。中でも、長寿会

のメンバーから、「なかなか外に出る機会がなくて、気分が滅入ってしまいました。このような企画があると楽しく活動ができて、コロナなんか吹き飛ばせるね」などの意見をいただきました。

近隣の運動会が中止する状況の中で、桜町連区は「未来に向かって継続可能な地域の行事の開催」を模索して活動をしていきます。もちろん、感染防止対策には、国が定めたガイドラインを遵守していくことが必須です。関係機関との強固な連携を踏まえて今後の事業に反映させていきます。

なお、今回の合同運動会の模様は、地元ケーブルテレビ「CCNet」の番組「ウイークリーとよかわ」の中で紹介されます。(放送は6月27日(月)〜7月3日(日))

### 防災研修会を開催しました

去る6月12日(日)桜町連区防災研修会が連区内各町内会並びに各団体の代表者約60名を対象に桜町地区市民館で開催されました。

初めに、鈴川連区長から「防災は日頃の意識が大切であり、それぞれの立場で関心を深めていただきたい」と話があり、連区



中を流れる西古瀬川の堤防が豪雨の影響で決壊する恐れがあり、改修工事を実施した事例をあげ、今後は佐奈川・白川・西古瀬川の浚渫工事を早急に実施するよう要望書を提出していく旨の説明がありました。

研修会の内容は、市役所危機管理副監の土居秀三氏より、冊子「豊川市の防災」から災害時における市内の被害状況の説明があり、有事の際はここにいる皆さんの協力が必要であるとの話がありました。また、防災スタッフ長の古市修康さんからは、昨年の防災訓練の課題を含め、本年10月2日(日)に予定している防災訓練に臨みたいとの話がありました。そして、避難所対策員の鈴木伸佳さんからは、4名の避難所対策員の紹介と災害倉庫内の備品等の説明



●編集・発行：桜町連区

がありました。

また、地元ケーブルテレビ「CCNet」豊川局長による「安全・安心123チャンネル」の紹介があり、市内の防災情報やライブでの河川及び道路カメラの状況について説明がありました。

実技研修では、豊川市消防署職員による「AEDを用いた簡易救命救急講習」が行われました。参加者からは、「前に経験しているがやり方を忘れていたので訓練は必要だ」との声がありました。また、消防団による「段ボールベッド組立研修」では、避難所内でのベッドの必要性を実感していました。

最後に、非常食と非常用飲料水が配布され全日程を終了しました。